

公益財団法人新潟県スポーツ協会

平成 30 年度 事業計画

基本方針

- 1 スポーツ基本法の施行、新潟県スポーツ推進プランの策定といった様々な動向、また日本体育協会が「体育」の概念を包摂している広義の「スポーツ」という言葉をもって、平成 30 年 4 月 1 日から日本スポーツ協会に改称することなどを踏まえ、本会も「公益財団法人新潟県スポーツ協会」に名称変更し、本会の目的達成に向けて更に力強く歩みを進め、スポーツを通じて新潟県の発展に寄与する。
- 2 「将来構想～今後 10 年の展望～」(平成 24 年度策定)の基本方針に基づき、この将来構想の実現に向けての重点項目である「競技力の向上、スポーツの普及、組織力強化、財政基盤強化、県立スポーツ施設整備の要望」について、本会加盟団体を始め、新潟県並びに関係機関・団体等との連携強化・協働を図り、着実な促進を図る。また、「新潟県スポーツ推進プラン」の実現に向けて寄与する。
- 3 2020 年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機とし、本県からオリンピックに出場し活躍する選手の輩出に向け、新潟県、市町村、企業、競技団体等と連携しながら選手の発掘・育成等を推進し、新潟県の競技水準の向上とスポーツの普及・振興を図る。また、障がい者スポーツの普及・振興に寄与するため、関係団体等との連携を図る。
- 4 地域全体が主体的に連携・協働してスポーツを推進する仕組みづくりをより充実するため、新潟県広域スポーツセンター事業を中心とした総合型地域スポーツクラブの充実とスポーツの振興による地域活性化等を推進する。また、スポーツを通じて次代を担う青少年の健全育成を図るため、スポーツ少年団の育成・充実に取り組む。
- 5 「新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター」の指定管理者として、適切かつ効果的な施設管理を行うとともに、競技水準の向上及び健康づくり活動を推進する。また、魅力ある施設として県民に認識されることで、施設の「賑わい」「活性化」を目指す。

A 公益事業 (H30 511,195千円 H29 502,778千円)

I 競技力向上対策事業の推進 (H30 236,049千円 H29 246,383千円)

- 1 競技水準向上対策運営業務<県受託・自主> (H30 33,064千円 H29 27,028千円)
国民体育大会男女総合成績10位台定着に向け、本県の競技水準の維持・向上を図る。

会 議 名	期 日
国体実施競技団体理事長・強化総括責任者会議 第1回	平成30年6月23日
第2回	平成30年11月10日
第3回	平成31年3月16日
第73回国民体育大会 監督会議・結団式	平成30年9月1日

2 競技水準向上対策事業<県受託・県補助・自主>

(H30 169,885千円 H29 186,355千円)

(1) 新潟スーパージュニア養成事業 (H30 84,472千円 H29 84,465千円)

ア 新潟ジュニア育成事業 (H30 24,948千円 H29 23,427千円)

ジュニア選手(小学生・中学生・高校生)を対象に計画的・継続的に強化合宿を実施することにより、将来の国体での少年種別の競技力の向上と日本トップ選手の育成を図る。

イ 新潟県高校スポーツ強化指定校事業 (H30 15,957千円 H29 17,289千円)

高校生等の育成拠点となる県内の高等学校を指定し、指定校の実施する強化活動等を支援することにより、少年種別の競技力の向上と日本トップアスリートの育成を図る。

ウ 育成指導者配置事業 (H30 43,567千円 H29 43,749千円)

全国レベルの指導者を配置することで競技力向上を図ることのできる競技に指導者を配置し、日常からの強化活動の充実を図る。

(2) 強化事業 (H30 85,413千円 H29 99,458千円)

ア 国体強化事業 (H30 70,983千円 H29 73,994千円)

当該年度の国体選手の強化活動を支援し、本県の競技力の向上を図る。

イ 強化スタッフ支援事業 (H30 5,544千円 H29 5,544千円)

国体に支援コーチ等を派遣するほか、強化活動現場へスポーツドクター、トレーナー等を派遣することで、障害予防やコンディション調整等、指導者や選手をサポートし、本県の競技力の向上を図る。

ウ 社会人・企業スポーツ指定強化事業 (H30 2,300千円 H29 2,300千円)

社会人競技スポーツに積極的に取り組んでいる企業、団体の強化活動等を支援し、本県の社会人スポーツの振興を図る。

エ 新潟県社会人スポーツ推進協議会の運営 (H30 586千円 H29 536千円)

社会人・企業スポーツの振興のため、新潟県社会人スポーツ推進協議会を運営する。また、協議会活動の周知及び優秀選手・指導者の定着を促進するため、会員企業等から協賛金を募り、企業とアスリートの相互の情報交換を行うとともにスポーツを通じた社会貢献や地域活性化のための講演会を行う。

オ トップコーチ等招へい事業 (H30 6,000千円 H29 6,000千円)

豊富な知識と経験を有し、高度な技術や戦術を指導・助言ができるトップコーチを国内外から招へいすることで、全国やオリンピック等世界で活躍できる選手を育成するとともに本県指導者の資質向上を図る。

3 オリピックアスリート夢チャレンジ事業 <県受託>

(H30 31,600千円 H29 31,500千円)

(1) オリピックアスリート活動支援事業 (H30 20,000千円 H29 20,000千円)

中央競技団体等の指定を受けるなど、高い競技力を有する選手が国内外で実施する強化活動の支援を行う。

(2) 社会人スポーツ雇用支援事業 (H30 6,000千円 H29 6,000千円)

優秀な社会人選手や指導者が新潟を拠点に活動できるよう、雇用を受け入れる企業等の支援を行い、地域貢献や競技力向上に寄与する。

(3) コーディネーター配置事業 (H30 5,600千円 H29 5,500千円)

優秀な選手や指導者が本県に定着し、地域社会で活躍できる仕組みづくりなどを行うためにコーディネーターを配置する。

4 地域におけるトップアスリート育成プロジェクト支援事業 <自主>

(H30 1,500千円 H29 1,500千円)

本県からオリンピックなど国際大会で活躍できる選手を育成するため、市町村スポーツ(体育)協会が競技団体等と一体となって、取り組む活動を支援する。

II 国民体育大会関連事業・業務の推進 (H30 23,036千円 H29 13,038千円)

1 国民体育大会への本県選手団派遣<自主> (H30 11,411千円 H29 10,708千円)

大会名	会期	開催地
第73回国民体育大会本大会	平成30年9月29日 ～10月9日	福井県
第74回国民体育大会冬季大会 スケート競技会・アイスホッケー競技会	平成31年1月30日 ～2月3日	北海道
第74回国民体育大会冬季大会 スキー競技会	平成31年2月14日 ～17日	北海道
第39回北信越国民体育大会	平成30年8月24日 ～26日	新潟県
第74回国民体育大会冬季アイスホッケー 競技会北信越・東海ブロック予選会	平成30年12月	未定
第74回国民体育大会冬季大会 フィギュア競技会予選会	平成30年12月	未定

2 第39回北信越国民体育大会の開催<日体協助成> (H30 4,760千円 H29 0千円)

第73回国民体育大会のブロック予選会として、北信越の人々に広くスポーツを普及し、スポーツ精神の高揚を図り、健康増進と体力向上を目指し、併せて5県の親睦と交流を深めるとともに、地方のスポーツ振興及び文化の発展に寄与することを目的に本県において8月24日から26日を中心会期として開催する。

3 第39回北信越国民体育大会馬術競技開催費補助事業<県委託>

(H30 4,663千円 H29 0千円)

第39回北信越国民体育大会を開催するに当たり、県外開催となる馬術競技の開催費用を補助する。

4 国体ユニフォーム購入補助事業<県補助・自主> (H30 2,112千円 H29 2,150千円)

本県を代表する国体県選手団が着用する選手団ユニフォームの購入費の一部を補助する。

5 アンチ・ドーピング教育・啓発活動の推進<日体協受託・自主>

(H30 90千円 H29 180千円)

アンチ・ドーピングの普及・啓発活動を推進するため講習会を開催するとともに体力測定利用者への啓発を行う。

Ⅲ 新潟スポーツムーブメントの推進

1 新潟スポーツムーブメント推進事業<県補助/自主>

(H30 8,001千円 H29 8,264千円)

新潟県のスポーツ文化の発展を促すため、スポーツ情報の提供、表彰の実施、スポーツ団体への支援、市町村スポーツ（体育）協会との連携強化を図るとともに、（公財）日本体育施設協会認定資格者を養成するなど、スポーツ環境の充実を図る。また、「SPORT FOR TOMORROW（スポーツ・フォー・トゥモロー）」*のコンソーシアム会員（後援・協力団体）として入会する。

*2014年から東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を開催する2020年までの7年間で開発途上国を始めとする100カ国・1000万人以上を対象に、日本国政府が推進するスポーツを通じた国際貢献事業。世界のよりよい未来をめざし、スポーツの価値を伝え、オリンピック・パラリンピック・ムーブメントをあらゆる世代の人々に広げていく取組み。

事業名	期日	会場
市町村スポーツ（体育）協会連絡会議	平成30年4月27日	学生総合プラザSTEP
県・市町村スポーツ（体育）協会連携促進意見交換会	年3回程度	新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター
体育施設運営士養成講習会	平成30年9月20日 ～21日	新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター

2 日本スポーツマスターズへの参加

生涯スポーツのより一層の推進を目的に、スポーツ愛好者の中で、競技志向の高いシニア世代を対象とした総合スポーツ大会として北海道札幌市において開催される「日本スポーツマスターズ2018札幌大会」（実施競技13競技）への参加業務を行う。

大会名	会期	開催地
日本スポーツマスターズ2018大会	平成30年9月14日～18日 (中心会期)	札幌市

Ⅳ 公認スポーツ指導者の養成<日体協受託・自主> (H30 2,941千円 H29 2,452千円)

1 公認スポーツ指導者講習会の開催

（公財）日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づき、バレーボール・軟式野球・ソフトボール・ボート・水泳（自主）の公認スポーツ指導者養成講習会を開催する。

2 スポーツ指導者研修会の開催

スポーツ指導者の資質を向上するため、スポーツに関する最新の知識・情報の習得できる研修会を開催する。

研 修 会 名	期 日	会 場
新潟県スポーツ指導者研修会	平成 31 年 2 月 24 日	新潟市

V 広域スポーツセンターの運営等〈県受託・自主〉(H30 25,729千円 H29 16,110千円)

「新潟県スポーツ推進プラン」(平成 28 年 3 月策定)に基づき、県民一人一人が日常生活の中にスポーツを取り入れる社会の実現を図るため、新潟県が本会内に設置した「新潟県広域スポーツセンター」の事業を推進する。

1 新潟県広域スポーツセンターの事業推進等

事業推進拠点としての「新潟県広域スポーツセンター」の事業並びに新潟県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会、新潟県体育施設協会の事業及び運営、各種調査・統計資料作成などの関連業務を行う。

(1) 総合型地域スポーツクラブの育成・支援

総合型地域スポーツクラブの創設・育成支援及び総合型クラブの質的向上と連携強化を図るため、総合型地域スポーツクラブの協働を推進する事業及び以下の事業を実施する。また、クラブアドバイザー(スポーツ振興くじ助成)を1名配置する。

平成 30 年度に本県で開催される(公財)日本スポーツ協会主催事業(北信越ブロッククラブネットワークアクション 2018、ヒューマンエラー防止研修会)の開催にも協力する。

事 業 名	期 日	会 場
新潟県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会研修会	平成 30 年 8 月 28 日 ~29 日	鶉之浜ニューホテル
地域スポーツクラブマネジメントセミナー	平成 30 年 6 月・ 11 月(予定)	新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター
実務担当者研修会	平成 30 年 4 月 19 日	同上
公認アシスタントマネージャー養成講習会(専門科目)	平成 30 年 9 月 11 日 ~12 日	同上

(2) スポーツと地域活性化の好循環創出事業の実施

東京オリンピック・パラリンピックの開催によるスポーツ気運の高まりを背景に、スポーツの力と地域資源を活用し、誰もが健康で活力に満ち、住みたい・訪れたいと思える魅力ある地域づくりに取り組む活動を支援する。(平成 28 年度~30 年度)

指 定 団 体	活 動 概 要
NPO 法人 希楽々 (村上市)	総合型クラブと企業 (店舗) との協働による地域課題解決
認定 NPO 法人新発田市総合型地域スポーツクラブ (新発田市)	総合型クラブによる障害者の運動機会等の創出
一般社団法人 三条市体育協会 (三条市)	カヌーによる地域の活性化
一般社団法人 オールアルビレックス (新潟市)	企業等の社員向け健康運動プログラム実施
ブルボンウォーターポロクラブ柏崎 (柏崎市)	小学校 (低学年) への水泳・水球の普及教育活動

(3) スポーツ情報の収集発信

新潟県広域スポーツセンターホームページの運営などにより、スポーツ情報の収集・発信を図る。

(4) 幼児期からの運動習慣アップのための支援

幼児期の運動遊びに関する指導者養成研修や保育園での巡回指導を実施する。

VI 高等学校体育連盟助成金<自主> (H30 417千円 H29 395千円)

(公財)日本スポーツ協会国民スポーツ推進キャンペーンとして実施される「推進費付き自動販売機設置事業」に協賛し、県内高等学校に設置された自動販売機の販売手数料を新潟県高等学校体育連盟への活動助成金を交付する。

VII ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト拠点県合宿事業<日体協受託>

(H30 14,752千円 H29 0千円)

(公財)日本スポーツ協会からの委託事業として、将来性豊かな地域のスポーツタレント又はアスリートからメダル獲得の存在能力を有するポテンシャルアスリートまで持続可能で強固なアスリートを育成する「アスリートパスウェイ」を構築・充実させることを目的に、水泳 (飛込) 競技の合宿・練習会を実施する。

VIII スポーツ少年団の育成 (H30 17,769千円 H29 35,529千円)

スポーツを通じて心身ともに健全な青少年を育成するため、日本スポーツ少年団等との連携により諸事業を実施するとともに、2020 東京オリンピック・パラリンピックに向けたスポーツ少年団としての取り組みを推進する。また、広くジュニアスポーツの振興を図るため、関係団体との連携を促進するとともに、「いじめ見逃しゼロ県民運動」も推進する。

1 県スポーツ少年団の運営及びスポーツ少年団登録の促進<日体協助成・自主>

(H30 7,973千円 H29 10,927千円)

(1) 新潟県スポーツ少年団の運営

ア 登録数の拡大促進

県内全市町村におけるスポーツ少年団の設置・登録（出雲崎町・刈羽村未登録）及び登録者（団員・指導者・役職員）の増加を目指す。

<平成29年度実績：単位団643団、団員12,795人、指導者・役職員3,638人>

イ 広報・情報提供等の推進

「こいがたスポ少ニュースレター」（2万部発行）等により広報・情報提供を図る。

ウ 顕彰の実施

単位スポーツ少年団及びスポーツ少年団指導者を表彰する。

エ 関連会議の開催及び参加

総会、正・副本部長会議、専門部会等を開催するとともに、日本スポーツ少年団及び北信越ブロックスポーツ少年団連絡協議会の会議に参加する。

2 事業の実施<日体協助成・受託・自主> (H30 9,796千円 H29 24,602千円)

(1) 広域（地域）活動の支援 (H30 250千円 H29 250千円)

上越・中越・下越の地域活動を支援する。

(2) 県大会の開催 (H30 2,726千円 H29 2,794千円)

第38回新潟県スポーツ少年団総合体育大会を開催する。

(約3,000人参加見込み)

開 催 競 技	会 期	開 催 地
剣道、卓球、バドミントン、柔道、空手道、軟式野球、サッカー、少林寺拳法、バレーボール、ミニバスケットボール	平成30年5月～ 11月	新潟市、長岡市、 上越市、小千谷市、 十日町市、燕市、 五泉市、聖籠町

(3) 北信越ブロック事業の開催及び参加 (H30 4,641千円 H29 889千円)

北信越ブロック競技別交流大会を開催するとともに、以下の事業に参加する。

大 会 名	会 期	開 催 地
第49回北信越ブロックスポーツ少年大会	平成30年7月21日～23日	福井県
第38回北信越ブロックスポーツ少年団競技別交流大会（バドミントン、ミニバス、サッカー）	平成30年9月22日～23日	長岡市市民体育館 他

第16回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会北信越大会	平成30年10月27日～ 28日	長岡市 みしま体育館
第40回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会北信越大会	平成30年7月7日～8日	石川県

(4) 全国交流大会等への派遣 (H30 126千円 H29 205千円)

全国スポーツ少年大会及び全国スポーツ少年団競技別交流大会に参加する。

大会名	会期	開催地
第56回全国スポーツ少年大会	平成30年8月2日～5日	茨城県
第40回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会	平成30年7月28日～31日	長崎県
第41回全国スポーツ少年団剣道交流大会	平成31年3月27日～29日	山口県
第16回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会	平成31年3月28日～31日	大分県

(5) 国際交流活動の実施 (H30 335千円 H29 1,300千円)

第45回日独スポーツ少年団同時交流事業に団員を派遣する。

事業名	期日	開催地
派遣(団員1名)	平成30年7月31日～ 8月17日	ドイツ

(6) 指導者の養成と資質向上の促進 (H29 980千円 H29 1,415千円)

スポーツ少年団指導者の養成と資質向上を図るため、以下の事業を実施するとともに、参加を促進する。

事業名	期日	開催地
スポーツリーダー養成講習会兼 スポーツ少年団認定員養成講習 会(3会場)	平成30年11月 ～平成31年2月	新潟市 長岡市
第1回ジュニアスポーツフォー ラム	平成30年6月17日	東京都
北信越ブロックスポーツ少年団 指導者研究協議会	平成30年11月10日	富山県
新潟県スポーツ少年団 指導者研修会	平成30年6月	村上市生涯学習推 進センター
幼児期からのアクティブ・チャイ ルド・プログラム普及講習会	平成30年6月30日	三条市栄体育館

(7) リーダーの育成 (H30 738千円 H29 249千円)

スポーツ少年団リーダーの養成と資質向上を図るため、以下の事業を実施するとともに、参加を促進する。

事業名	期日	開催地
シニア・リーダースクール	平成30年8月9日～13日	静岡県
ジュニア・リーダースクール	平成30年8月18日～20日	国立妙高青少年自然の家
全国スポーツ少年団リーダー連絡会	平成30年6月16日～17日	東京都
北信越ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会	平成30年10月27日 ～28日	長野県
新潟県スポーツ少年団リーダー研修会	平成30年4月	長岡市

(8) 「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」の開催に向けた取組み

(H30 0千円 H29 500千円)

日本スポーツ少年団と連携して、フェアプレーの推進や全国一斉活動（清掃・美化活動等の社会貢献活動）などを推進する。

Ⅸ 新潟県健康づくり・スポーツ医科学センターの管理運営

〈県受託・県補助・自主〉 (H30 181,083千円 H29 187,247千円)

新潟県の体育・スポーツ団体の統括組織としての特性を最大限に発揮して、加盟団体等との連携により、センターの施設・設備や診療所機能を十分に活用し、競技水準の向上に寄与するとともに健康づくり活動を支援する。

1 事業の実施

(1) 競技水準向上事業 (H30 72,138千円 H29 71,954千円)

ア 体力測定の実施

本県アスリートの競技水準の向上、スポーツ愛好者の体力向上のため、基礎的及び専門的な体力を測定し、医科学的な根拠に基づいた分析を行う。

・実施日 毎週火・木・土曜日

イ 動作分析の実施

専門機器を用いてスポーツ動作を測定し、医科学的な知見を基に分析を行う。

ウ 競技力向上相談の実施

体力測定や動作分析等の結果を基に、トレーニング指導、栄養指導、スポーツ・メンタル等について専門職がサポートを行う。

エ スポーツ医科学補助事業

新潟県健康づくり・スポーツ医科学センターにおいて、国体候補選手及びジュニア選手等が実施する体力測定及び動作分析の測定料金を補助する。

(2) 診療所の運営 (H30 40,637千円 H29 40,526千円)

医療安全管理指針に基づいた安全・安心な医療と新潟大学医学部及び県内医療機関との病診連携により診療を行う。

ア 内科

体力測定及び生活習慣しっかり改善コース等において、医学検査を実施するとともに運動喘息などの内科系スポーツ疾患や生活習慣病等を対象とした外来を行う。

イ 整形外科・リハビリテーション科

スポーツによる障害・外傷を対象とした外来を行う。

- ・整形外科／火・木曜日・隔週土曜日実施
- ・リハビリテーション科／火～土曜日実施

(3) 健康づくり実践指導の実施 (H30 23,952千円 H29 23,889千円)

ア 生活習慣しっかり改善コースの開催

健康づくりのモデルコースとして実施し、有益なデータや取り組み事例を蓄積・発信する。

事業名	期日
生活習慣しっかり改善コース (年間6コース)	開始月4・8・12月の毎週木・土曜日 (各コース全12回)

イ 親子健康づくりコースの開催

親子が絆を深めながら一緒に学べるモデルコースとして実施し、親子で健やかな生活習慣の基礎を確立できるプログラムの開発を目指す。

事業名	期日
親子健康づくりコース (年間2コース)	8月・2月の毎週土曜日 (各コース全4回)

ウ 健康づくり実践指導者の育成

改善コースと親子コースへのコース参加型と指導者ニーズ対応型の2つの研修を実施し、健康づくり指導者の人材を育成する。

エ 個別プログラムサービスの実施

健康づくり実践指導事業を補完するため、健康サポート個別コースとオプションメニューを実施する。

オ 健康づくりのための運動指導者研修会の開催

生活習慣病予防対策として運動習慣の普及・定着を推進するため、研修会を開催し、健康づくり指導者等の資質の向上を図る。

事業名	期日
室内運動指導者研修会（1コース）	12月開催
水中運動指導者研修会（1コース）	10月開催

(4) 施設一般利用 (H30 38,102千円 H29 38,001千円)

ア フィットネスホールの利用促進

フリーパス券の複数種類提供や、各種事業との連携により、継続的な利用を促進する。

イ 研修室等の利用促進

マスメディアの活用や他の公共施設・スタジアムとの連携により、利用を促進する。

(5) スポーツと健康づくりの情報発信 (H30 5,112千円 H29 5,099千円)

ホームページ、マスメディアの広報媒体や刊行物等により事業の紹介や成果を広く発信するとともに、情報コーナーの充実を図る。

(6) 県民講座の開催 (H30 1,142千円 H29 1,138千円)

健康づくり及び競技スポーツに関する最新の情報の紹介や、専門的知識・技術の取得を目的とする講座を開催する。

事業名	期日
一般講座（17回）	4月～3月
専門講座（7回）	5月、7月、9月、11月、1月、3月
県民講座にぎわいイベント	大規模イベント時に共同開催

B 収益事業 <県受託・自主> (H30 5,378千円 H29 5,294千円)

新潟県健康づくり・スポーツ医科学センターの研修室等利用のうち公益目的に該当しない利用目的で貸出している研修室等について管理運営する。

C 法人事業 <自主> (H30 22,465千円 H29 21,625千円)

I 評議員会及び理事会の開催

会 議 名	期 日	会 場
定時評議員会	平成30年6月26日	アートホテル新潟駅前
臨時評議員会	平成31年3月26日	新潟市
理事会	第1回	平成30年6月12日
	第2回	平成30年6月26日
	第3回	平成30年12月13日
	第4回	平成31年3月15日
		学生総合プラザSTEP
		アートホテル新潟駅前
		新潟市
		新潟市

・専門委員会 随時 開催

総務・財務専門委員会、競技力向上専門委員会、生涯スポーツ専門委員会、スポーツ医科学専門委員会、公認スポーツ指導者専門委員会

II 加盟団体等との連携強化

加盟団体等との連携強化を図るため、諸事業を実施する。

事 業 名	期 日	会 場
市町村スポーツ（体育）協会 連絡会議（再掲）	平成30年4月27日	学生総合プラザSTEP
県・市町村スポーツ（体育） 協会連携促進意見交換会（再掲）	年3回程度	新潟県健康づくり・スポーツ 医科学センター
ゴルフ大会	平成30年7月25日	ヨネックスカントリークラブ
講演会・新年会	平成31年1月19日	ANAクラウンプラザホテル新潟

表記

<県受託>：県からの委託を受けて実施する事業

<県補助>：県から補助金を受けて実施する事業

<日体協受託>：日本スポーツ協会からの委託を受けて実施する事業

<日体協助成>：日本スポーツ協会から助成金（補助金・交付金含む）を受けて実施する事業

<自主>：基金運用益等を財源として実施する事業